

ぶらり
金沢大学
歴史散策



街に息づく伝統を感じて

金沢大学歴史散策

2012（平成24）年に創基150年を迎えた金沢大学。加賀藩彦三種痘所の時代から、高い志と情熱で我が国の高等教育と学術研究の発展に貢献してきました。加賀百万石の城下町としての伝統と、最先端の文化・芸術が共生する街・金沢には、その足跡があふれています。



創基 150 年記念事業シンボルマーク



デザインコンセプトは金沢大学が150年の歴史から150年先の未来へ力強く飛躍するイメージで、紺色は先魁（さきがけ）、緑色は共存、紫色は創造を表しています。

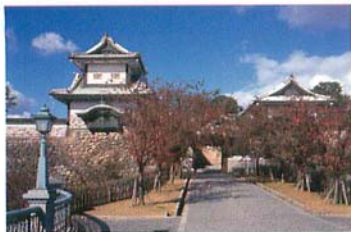


A 兼六園周辺 MAP



Memo





お城の大学として有名でした

開学から50年間、本学キャンパスとして金沢城址を利用していました。藩政期の建造物で現存する石川門を正門とし、多少手狭でしたが、市の中心部に位置する、歴史、自然、文化が調和した美しいキャンパスでした。現在、史実を尊重し、日本古来の工法によって菱櫓・五十間長屋・河北門などが復元され、金沢城公園として市民の憩いの場になっています。2010（平成22）年には、石川門付近に石碑「金沢大学誕生の地」を建立しました。

- 📍 金沢市丸の内1-1
- ☎ 076-234-3800
- 🕒 9:00～16:30
（入場は16:00まで）
- 🏠 年中無休



医学類の前身の一つ

1870（明治3）年、金沢城大手門前にあった前田家の重臣・津田玄蕃の屋敷に金沢医学館（医学類の前身）が設立されました。以後、名称を変えながら、1912（明治45）年に金沢医学専門学校が小立野に移転するまで、校舎として利用されました。1923（大正12）年、保存のために兼六園に移築され、現在は管理事務所として使われています。なお、兼六園の時雨亭跡には、医学館から分かれた理化学校が置かれていました。

- 📍 金沢市兼六町1-4
- ☎ 076-221-5850
- 🕒 3/1～10/15 7:00～18:00
10/16～2月末日 8:00～17:00
- 🏠 年中無休

A3 壮猶館跡（現石川県知事公舎）



医学書を附属図書館に引き継ぐ

1854（安政元）年、加賀藩が洋式軍事の役所として壮猶館を開設。ここで洋学（軍事、医学）研究・教育が始まりました。約1,000冊もの洋書を所蔵し、そのうち医学書は本学附属図書館に現存しています。建物の玄関が知事公舎の堀の一角となっています。

📍 金沢市広坂1

A4 石川県立歴史博物館



赤レンガ造りの建物は、重要文化財に指定

兼六園周辺、本多の森公園内にある博物館です。原始古代から現代までの石川県の歴史と文化に関する資料を多面的、立体的に展示しています。

📍 金沢市出羽町3-1

☎ 076-262-3236

🕒 9:00～17:00（入館は16:30まで）

🏠 年末年始、展示替期間

A5 石川県立美術館



石川県の美術工芸の姿を紹介

加賀藩前田家の文化財や古九谷などの古美術品から、石川県ゆかりの作家による現代の絵画・彫刻・工芸まで、幅広く展示する総合美術館です。

📍 金沢市出羽町2-1

☎ 076-231-7580

🕒 9:30～17:00（入館は16:30まで）

（季節により開館時間は変わる場合があります）

🏠 年末年始、展示替期間

A6 中村記念美術館



茶道美術の名品を中心に

茶道具の名品をはじめ江戸時代の絵画、古九谷、加賀蒔絵、加賀象嵌など、約1,000点を所蔵する金沢の茶道文化と伝統工芸を紹介する美術館です。

📍 金沢市本多町3-2-29

☎ 076-221-0751

🕒 9:30～17:00（入館は16:30まで）

🏠 年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

B 香林坊・武蔵ヶ辻周辺 MAP

N
4

10 加賀藩彦三種痘所跡

むさし

石碑
「金沢大学発祥の地」

12 金沢市立玉川図書館
近世史料館



金沢市
文化ホール

中日ビル

足軽資料館

百万石通り



尾山神社

金沢商工
会議所



金沢城公園

河北門

尾山

北國新聞社

日本銀行

前田土佐守家
資料館

KOHRINBO
109

金沢市老舗
記念館

五右衛門の
道

7 石川四高記念文化交流館

9 いいのき迎賓館



大和
アトリオ

香林坊

広坂通り

広坂



兼六園

金沢市役所

13 金沢能楽美術館

片町

8 金沢21世紀美術館

11 金沢ふるさと偉人館



金沢
歌劇座

金沢中
警察署

県社会
福祉会館

石川県立
図書館

北陸
放送

石川県立
美術館

中村記念
美術館

鈴木大拙館

室生犀星
記念館

犀川大橋

Memo



B7 石川四高記念文化交流館



前身校の一つ、第四高等学校の校舎

石川四高記念館と石川近代文学館を併設した複合文化施設です。四高記念館は本学の前身校のひとつ旧制第四高等学校の歴史を伝える関係資料の展示のほか、各種行事等に利用できる多目的利用室を設けています。石川近代文学館は金沢三文豪 泉鏡花、徳田秋聲、室生犀星をはじめ、四高出身の中野重治、井上靖など、石川県ゆかりの作家の直筆原稿・著書・遺品・愛蔵品などを展示しています。なお、本学中央図書館の吹き抜け天井には、四高の校章「四棧の北極星」がデザインされています。

📍 金沢市広坂 2-2-5

☎ 076-262-5464

🕒 9:00 ~ 21:00

展示室 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

🗓 年末年始 (12/29 ~ 1/3)

B8 金沢 21 世紀美術館



附属学校跡地に立つ現代美術館

金沢 21 世紀美術館は、世界の同時代の美術表現に市民とともに立ち会う美術館です。芸術活動にじかに触れ、未来の創造への橋渡しをします。所在地は附属学校（戦前は師範学校）跡。

📍 金沢市広坂 1-2-1

☎ 076-220-2800

🕒 10:00 ~ 18:00 (金・土曜日は 20:00 まで)

🗓 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

B9 石川県政記念 しいのき迎賓館



本学の一部の授業も行われています

大正時代からの旧県庁舎のレンガ造りと、全面ガラス張りの新旧が融合した金沢の新しい名所。レストランやカフェのほか、本学を会長校とする大学コンソーシアム石川が入り、各大学の授業も行われています。

📍 金沢市広坂 2-1-1

☎ 076-261-1111

🕒 9:00 ~ 22:00

🗓 年末年始 (12/29 ~ 1/3)

B10 加賀藩彦三種痘所跡



金沢大学の源流

1862(文久2)年、加賀藩は彦三種痘所を開設。蘭学医・黒川良安らが中心となり、天然痘の予防に尽力しました。現在の金沢彦三郵便局前が跡地とされ、2012(平成23)年、石碑「金沢大学発祥の地」を建立しました。

📍 金沢市安江町1-31

B11 金沢ふるさと偉人館



世界に誇れる「ふるさとの偉人」

日本を支えた科学者や思想家を輩出した金沢。同館ではこれら偉人の中より18名(哲学者・西田幾多郎、仏教学者・鈴木大拙、科学者・高峰譲吉など)の生涯を分野別に常設展示で紹介しています。

📍 金沢市下本多町6-18-4

☎ 076-220-2474

🕒 9:30 ~ 17:00(入館は16:30まで)

🗓 年末年始(12/29 ~ 1/3)、展示替期間

B12 金沢市立玉川図書館 近世史料館



学生講義録等医学史料を保存

旧専売公社(日本たばこ産業の前身)の工場の建物に現代建築を融合させた建物。藤本文庫(医学館学生講義録)ほか医学史料を保存しています。

📍 金沢市玉川町2-20

☎ 076-221-1960

🕒 10:00 ~ 19:00 火曜日~金曜日

(土・日・祝は17:00まで)

🗓 月曜日(国民の祝日・休日にあたる日は除く)

B13 金沢能楽美術館



世界無形遺産 能楽の魅力学ぶ

金沢能楽美術館は、加賀宝生流に伝わる貴重な能面や能装束を収蔵展示する施設です。「加賀宝生」は金沢の無形文化財に指定、「能楽」は世界無形文化遺産に登録されています。

📍 金沢市広坂1-2-25

☎ 076-220-2790

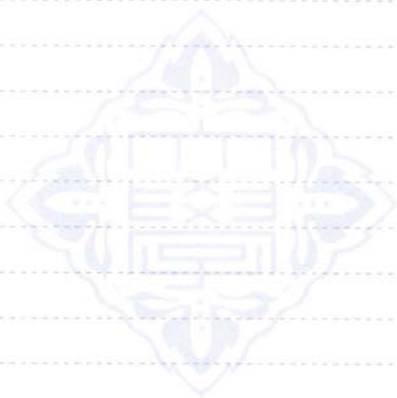
🕒 10:00 ~ 18:00(入館は17:30まで)

🗓 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29 ~ 1/3)
展示替期間

C キャンパス周辺 MAP



Memo



C14 角間キャンパス



緑豊かな自然に囲まれ、充実した環境が整ったキャンパス
人間社会学域，理工学域，医薬保健学域（薬学類，創薬科学類）

金沢市角間町

旧大学標石



旧城内キャンパス石川門前にあった標石で、1996年3月、角間キャンパス本部棟前に移設されました。高知県産の自然の梅林石を使用しています。

創立五十周年記念館「角間の里」



旧白峰村から築300年の古民家を移築し、金沢大学創立五十周年記念館「角間の里」として整備。社会貢献活動などに活用しています。

C15 宝町・鶴間キャンパス



医薬保健学域（医学類）

金沢市宝町 13-1



医薬保健学域（保健学類）

金沢市小立野 5-11-80

C16 金沢大学資料館



金沢大学の歴史をたどる

旧城内キャンパスからの移転に伴い、加賀藩時代の遺構である石川門・三十間長屋・鶴丸倉庫に保管していた資料を引き継ぎました。本学における学術研究資料を収集・保存・展示し、博物館・文書館として歴史を語り継ぐ場となっています。

 金沢市角間町

C17 金沢大学医学部記念館



前身校からの医学資料を保管

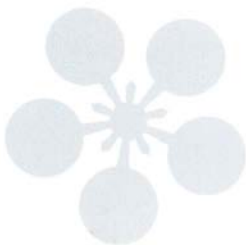
1868（明治元）年、黒川良安が藩命により長崎に出張した折りに購入し、持ち帰ったキンストレーキ（人体解剖模型）他、多数の医学史資料を保管しています。



 金沢市宝町13-1

金沢大学の歩み

1862（文久2）年	加賀藩が彦三種痘所を設置。金沢大学の創基（源流）
1874（明治7）年	「集成学校」設置。後に「石川県師範学校」と改称。金沢高等師範学校、石川青年師範学校とともに、学校教育学類の前身
1879（明治12）年	金沢医学館を引き継ぎ、金沢医学校設置。後に「金沢医学専門学校」を経て「金沢医科大学」（旧）と改称。医薬保健学域の前身
1894（明治27）年	第四高等中学校、第四高等学校と改称。人間社会学域（旧文、法、経済学部）、理工学域（旧理学部）の前身
1920（大正9）年	金沢高等工業学校設置。後に「金沢工業専門学校」と改称。理工学域（旧工学部）の前身
1949（昭和24）年	新制金沢大学誕生。法文、教育、理、医、薬、工の6学部設置
2004（平成16）年	国立大学法人金沢大学として新たなスタートを切る
2008（平成20）年	学部・学科を3学域・16学類に改組
2012（平成24）年	金沢大学創基150年



金沢大学広報戦略室

〒920-1192 金沢市角間町 TEL. 076-264-5024

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/>

E-mail : now@kanazawa-u.ac.jp

